

支えてくれた仲間へ感謝 チームワークの大切さを学んだ

自分たちを越えよ

同級生に感謝

バスケットボール部女子
主将の川野理心さん(三一四)は「試合では、皆と楽しく戦えたのでとても良かった」と話す。チームメイトに「今まで支えてくれた同級生に感謝している。一緒に活動できて良かった」と語った。

男子主将の高瀬裕司さん(三一六)は「皆の調子が良く、楽しくプレーできたので良かった。三年間で学んだことはチームワークの大切さ」と話した。また「後輩には、自分たちを越えられるように頑張ってもらいたい」と話してくれた。



懸命にボールを追う(バスケットボール)

頑張ることの大切さを 思い出に残る試合

男女ともに2回戦敗退となった卓球部。男子主将の橋本鋼平さん(三一六)は「頑張ることの大切さを知ることができた。後輩には、部員が少なくいけれど頑張ってもらいたい」と話した。

女子主将の江藤今有子さん(三一五)は「試合の感想を聞くと、今までで一番の思い出に残る試合だった」と語る。同学年のメンバーへ「皆と卓球が出来て楽しかった」と話した。



一球一球を見極める(卓球)

良い試合が出来た

「今までありがとう」

男子テニス部は二回戦の大分上野丘に惜敗した。主将の清水慎也さん(三一四)は「団体戦は良い試合ができた。今までついてきてくれてありがとう」と話した。

女子テニス部は二回戦で三重総合に敗れた。主将の成松華子さん(三一四)は「悔いが残る。次のチームには、実力を出し切り頑張ってもらいたい」と話した。



この一球を逃さない(テニス)

気持ちを切り替える 学んだことは「礼儀作法」

「礼儀作法を学び、大きく成長できた」と話すのは、剣道部主将・大崎龍成さん(三一四)。

「全力を出し切った結果負けてしまったが、悔いはない。まだ試合が残っている。これからは気持ちを切り替えて稽古に臨みたい」と話した。



この一本に集中(剣道)

支えてくれて有り難う

清々しく引退

空手道部主将・仁部屋和真さん(三一四)は「これまでの活動を振り返り、時には苦しいこともあったが、清々しく引退できた」と語った。

同級生や後輩には「練習の時などで支えてくれて有り難う。不甲斐ない主将だったが、ついてきてくれて嬉しかった。迷惑をかける



意思を引き継ぐ(空手)

このメンバーで良かった 団結して最後を飾る

サッカー部は2回戦で柳ヶ浦に惜しくも敗退した。主将の疋田和真さん(三一四)は「このメンバーで楽しくやってこられて良かった」と話す。また、今までの活動を振り返って「最初はふざけていることが多かった。最後には皆がまとまって良かった。今までありがとう」と話した。



全力で駆ける(サッカー)

良いチームを築いてほしい

ラグビー部主将の岩本望さん(三一四)は「六十分間という長いようで短い時間の中で、皆とプレーできて良かった」と語った。また「後輩には皆で良いチームを築き、少しでも勝ち上がってほしい」と話した。



ボールを死守(ラグビー)